

2013年3月18日

Press Release

楽天リサーチ株式会社

「ヒブワクチン」「肺炎球菌ワクチン」が共に、
「接種済」と「接種意向あり」の合計が8割を超える

—任意接種ワクチンの接種状況に関する調査—

URL: http://research.rakuten.co.jp/report/20130318_02/

楽天リサーチ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：森 学）は、任意接種ワクチンの接種状況に関するインターネット調査を実施しました。今回の調査は、3月5日から6日の2日間、楽天リサーチに登録しているモニター（約228万人）の中から、全国の末子が15歳未満の母親、計1,200人（男児600サンプル/女児600サンプル）を対象に行いました。

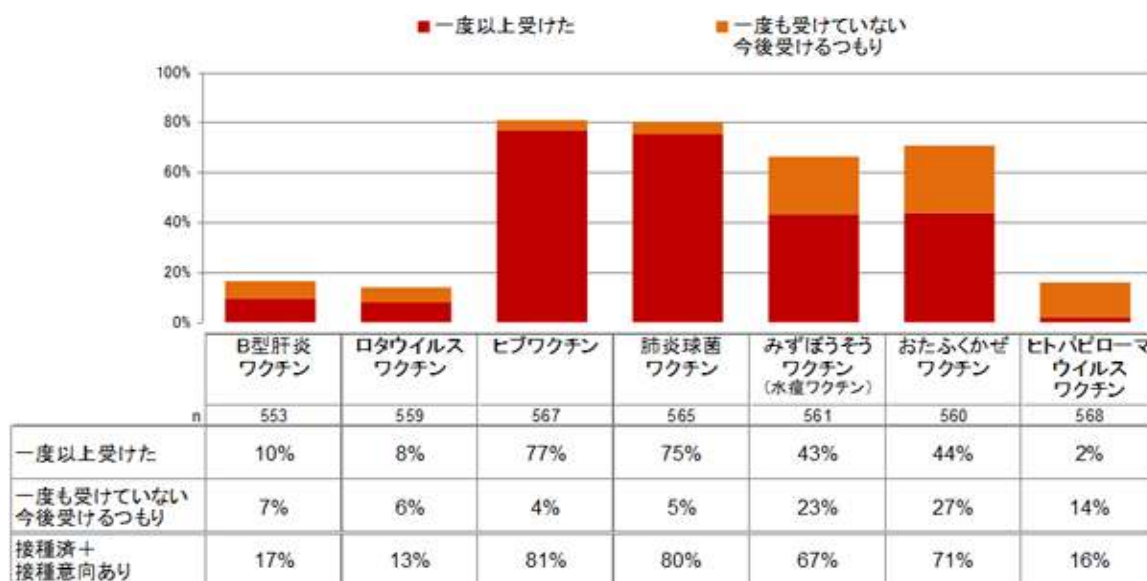
■□ 調査結果 □■

■ **「ヒブワクチン」「肺炎球菌ワクチン」が共に、「接種済」と「接種意向あり」の合計が8割を超える結果**

任意接種ワクチンの接種状況については、「ヒブワクチン」「肺炎球菌ワクチン」が共に、「接種済」と「接種意向あり」の合計が8割を超える結果。「B型肝炎ワクチン」や「ロタウイルスワクチン」、「ヒトパピローマウイルスワクチン」に関してはそれぞれ合計値が17%（B型肝炎ワクチン）、13%（ロタウイルスワクチン）、16%（ヒトパピローマウイルスワクチン）と、2割に満たない結果となった。

◇任意接種ワクチンの接種状況について（「受けたかどうか忘れた」回答者を除外）単

位：%

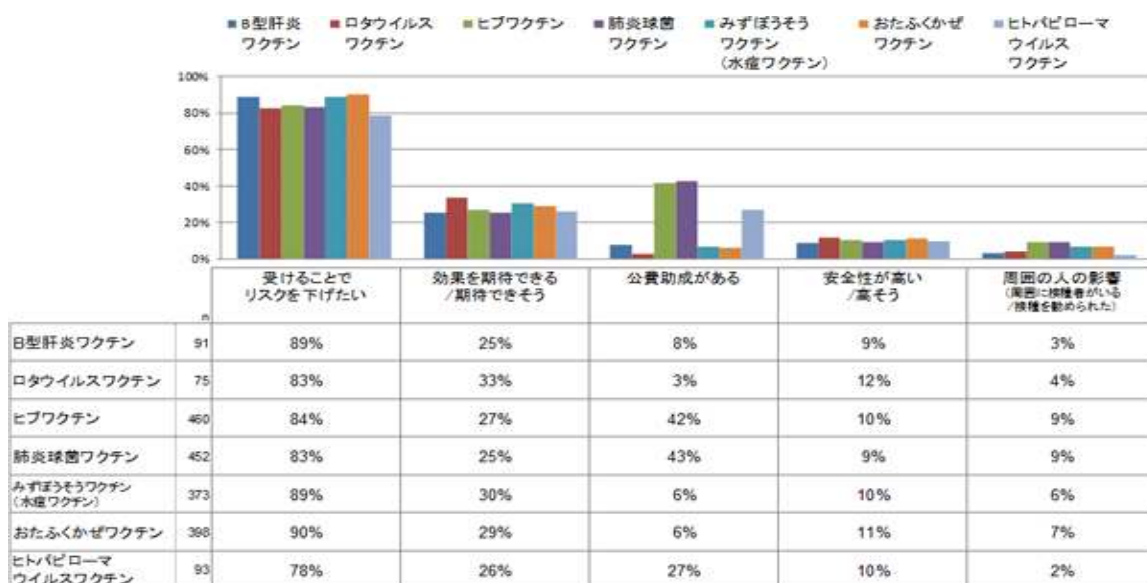


■接種理由は「受けることでリスクを下げたい」がトップ

任意接種ワクチンの接種理由については、どのワクチンにおいても「受けることでリスクを下げたい」が第一の理由。

接種者、接種意向者が多かった「ヒブワクチン」「肺炎球菌ワクチン」に関しては、「公費助成」の影響が強いという結果となった。

◇任意接種ワクチンの接種理由について 単位：%



【調査概要】

調査エリア : 全国
調査対象者 : 20代～40代で、15才未満の末子がいる女性
回収サンプル数 : 1,200サンプル
調査期間 : 2013年3月5日から3月6日
調査実施機関 : 楽天リサーチ株式会社

以上

【お問い合わせ先】

楽天リサーチ株式会社
Email : research-sales@rakuten.co.jp